

# バイオ インフォメーション

原稿は掲載希望月(号)の前月15日までに  
bioinfo@sbj.or.jp宛にお送り下さい。

(共) 本会の共催行事, (協) 協賛, (後) 後援



第24回日本感性工学会大会(協)

「未来の『衣・食・住』を支える感性」

会期 2022年8月31日(水)~9月2日(金)

会場 オンライン開催

問合せ先 第24回日本感性工学会大会事務局

E-mail: jske24@jske.org

<https://www.jske.org/taikai/jske24/>

## 公益財団法人ソルト・サイエンス研究財団 第34回助成研究発表会

日時 2022年7月26日(火) 9:30~17:00

会場 都市センターホテル(東京都千代田区)

参加費 無料(事前申込み要)

申込・問合せ先 公益財団法人ソルト・サイエンス研究財団

TEL. 03-3497-5711 FAX. 03-3497-5712

E-mail: saltscience@saltscience.or.jp

<http://www.saltscience.or.jp>

## ソルト・サイエンス・シンポジウム2022 「宇宙時代のソルトサイエンス」

日時 2022年10月21日(金) 13:00~17:00

会場 スクエア荏原・ひらかつホール(東京都品川区)

参加料 無料(事前申込み要)

申込・問合せ先 公益財団法人ソルト・サイエンス研究財団

TEL. 03-3497-5711 FAX. 03-3497-5712

E-mail: saltscience@saltscience.or.jp

<http://www.saltscience.or.jp>

## 千里ライフサイエンスセミナーT2

「感覚器研究・マルチセンシングシステム研究の最前線」

日時 2022年7月28日(木) 10:30~16:20 (WEB配信併用)

会場 千里ライフサイエンスセンタービル 5F 山村雄一記念ライフホール(大阪府豊中市)

参加費 無料

定員 120名 (WEB配信500名)

※要事前申込(定員になり次第締め切ります)

申込方法 参加希望者は、当財団のホームページの「参加申込・受付フォーム」からお申し込みください。

申込み締切日 2022年7月26日(火)

問合せ先 公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団

セミナーT2事務局 E-mail: dsp-2021@senri-life.or.jp

<https://www.senri-life.or.jp>

## 第1回日本抗体学会設立記念学術大会(後)

会期 2022年11月26日(土)・27日(日)

会場 鹿児島大学学習交流ホール(鹿児島県鹿児島市)

※対面並びにZoomウェビナーによるハイブリッド形式

発表申込締切日 2022年9月25日(日)

抄録登録締切日 2022年10月25日(火)

参加登録締切日 2022年11月16日(水)

問合せ先 日本抗体学会事務局(世話人:伊東祐二)

〒890-0065 鹿児島市郡元1丁目21-35

鹿児島市大学大学院理工学研究科(理学専攻内)

E-mail: office@antibodysociety.jp

<https://antibodysociety.jp/>

## 第49回炭素材料学会年会(協)

会期 2022年12月7日(水)~9日(金)

会場 姫路市市民会館(兵庫県姫路市)

講演申込み締切日 2022年8月10日(月)24時

原稿投稿締切日 2022年10月11日(火)15時

事前参加登録締切日 2022年11月8日(火)※郵便振込利用

2022年12月9日(金)※クレジットカード決済

振込みの場合は2022年11月10日(木)までに参加費をお支払いください。

問合せ先

【入会、会員登録情報更新に関する問合せ】

炭素材料学会事務局 TEL. 03-5389-6359

E-mail: tanso-post@bunken.co.jp

【年会参加・発表登録に関する問合せ】

炭素材料学会ヘルプデスク FAX. 03-5227-8632

E-mail: tanso-desk@conf.bunken.co.jp

<http://www.tanso.org/contents/event/conf2022/index.html>

## JBA「未来へのバイオ技術」勉強会(協)

「生物間コミュニケーションは未来を拓く」

日時 2022年8月5日(金) 14:00~16:30

セミナー形式 Zoom配信

定員 200名

申込方法 JBAのHPよりお申し込みください。

申込締切日 2022年8月3日(水)12時

問合せ先 (一財)バイオインダストリー協会(担当:矢田, 岸本)

<https://www.jba.or.jp/>

## JBA「未来へのバイオ技術」勉強会(協)

「シン・育種法」

日時 2022年8月8日(月) 15:00~17:30

セミナー形式 Zoom配信

定員 200名

申込方法 JBAのHPよりお申し込みください。

申込締切日 2022年8月5日(水)12時

問合せ先 (一財)バイオインダストリー協会(担当:矢田, 岸本)

<https://www.jba.or.jp/>

## 2023年「平成記念研究助成」募集

**助成対象** 「社会的課題の解決に資するための知識統合・連携型研究」を広く募集

●理系、文系を問わず応募可能。●応募者自らが考える「目指したい世界とその実現に向けた課題」を提示してください。●科学技術や人文・社会科学等の専門分野を超える人達の国際的な連携をエンカレッジします。●文化・芸術分野との融合や、医学、農学分野の提案も期待。

**応募資格** ①年齢制限はありませんが、45歳程度までの人材の発掘を考えています。②個人あるいは少人数のグループの提案を奨励。③国内の大学、公的機関、企業、市民組織等に所属し、助成期間を通じ当該研究を継続できること。④研究担当者は所属組織の長(学科長、学部長、研究所長等)の承認を受けること。

**助成件数・助成金額** 1件500万円～1000万円程度、4～8件程度

**助成期間** 1年間(2023年4月～2024年3月)

**募集締切日** 2022年7月31日(日)

**提出書類** 応募申請書HPよりダウンロードしてください。

**応募書類提出先** E-mail: kenkyujosei@japanprize.jp

**問合せ先** 公益財団法人 国際科学技術財団 平成記念研究助成係  
TEL. 03-5545-0551 FAX. 03-5545-0554

E-mail: kenkyujosei@japanprize.jp

☞ [https://www.japanprize.jp/subsidy\\_yoko.html](https://www.japanprize.jp/subsidy_yoko.html)

## 公益財団法人 岩谷直治記念財団 第49回(2022年度)助成募集

### 【岩谷科学技術研究助成】

**研究の課題** 次の分野に関する独創的な研究です。

①再生可能エネルギー源、②将来に期待される燃料、③エネルギーの変換、輸送、利用の高効率化、合理化など、④エネルギー材料、⑤低温の利用、⑥環境保全、地球温暖化防止、エネルギー利用上の安全性

**対象者** 日本の国公私立大学(大学附属または附属研究所含む)および高等専門学校に所属する研究者個人(学生除く)またはグループとし、グループの場合はその代表者を候補とする。

**助成内容** 助成限度額は200万円/1件。助成件数65件程度。

**推薦期間** 2022年6月1日(水)～7月31日(日)消印有効

### 【岩谷直治記念賞】

**表彰の対象** 学会・協会及びその他研究機関が、次の項目に関し優れた技術開発が既に完成し、かつ顕著な産業上の実績があると認められた業績とします。

①生産プロセスの合理化によるエネルギーの有効利用、効果的な環境保全の達成と顕著な産業上の実績、②エネルギー及び環境に関する独創的な技術の開発と顕著な産業上の実績、③エネルギー及び環境に関連した新素材、バイオ新技術及びエレクトロニクス新技術の開発と顕著な産業上の実績

**対象者** 個人またはグループとし、グループの場合はその代表者を候補とする。

**助成内容** 1件につき賞状、賞牌及び副賞500万円(原則として毎年2件以内)

**推薦期間** 2022年6月1日(水)～8月31日(水)消印有効

**応募書類提出先** 〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目4番11号

八重洲h+ビル3階 公益財団法人 岩谷直治記念財団

**連絡先** 公益財団法人 岩谷直治記念財団

E-mail: information@iwatani-foundation.or.jp

TEL. 03-6225-2400 FAX. 03-3231-7070

☞ <http://www.iwatani-foundation.or.jp/>

## 2022(令和4)年度 ホクト生物科学振興財団 助成先公募

**助成対象** バイオテクノロジーを主体とする調査・研究・技術開発等で新規な内容を擁し、将来にわたってバイオテクノロジー等生物科学の研究開発に一定の貢献をするものと認められるもの。

**応募資格** 全国の国公私立の大学、短大、高専ならびに研究機関、あるいはそれに準ずる機関などに所属する若手研究者または研究グループ/全国の公立高等学校に在勤する教員および在校生(グループ活動も可)。

**申請締切日** 2022年8月26日(金)必着で財団へ郵送

**提出・連絡先** 〒381-8533 長野県長野市南堀138-1

ホクト(株)内 公益財団法人ホクト生物科学振興財団

事務局 伊藤 TEL. 026-259-6787 FAX. 026-243-1680

☞ <https://www.hokto-kinoko.co.jp/corporate/csr/shinkouzaidan/>

## 日本石鹼洗剤工業会グリセリン新規用途開発研究助成

**対象研究** 油脂製品、および油脂を原料とする製品(脂肪酸・グリセリン・アルコール・アミン等)の新規用途開発研究、油脂製造プロセスにおける、脱炭素・SDGsなどに寄与する研究、藻類等新たな原料油脂の研究など、石けん・洗剤のサプライチェーン上にある研究。

**対象者** 大学、高専、公的研究機関に所属する研究者

**助成額** 1件50万円で2件上限

**応募方法** 日本石鹼洗剤工業会のホームページより応募用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上事務局までご郵送ください。

**応募締切日** 2022年8月31日(水)

**申込・問合せ先** 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-13-11 日本石鹼洗剤工業会 TEL. 03-3271-4301

☞ <https://jsda.org/>

## 公益財団法人 山田科学振興財団 2025年度開催 国際学術集会開催援助

**援助の趣旨** 本財団は、以下の開催趣旨のもとに計画される自然科学の基礎的分野における国際学術集会について、「山田コンファレンス」もしくは「山田シンポジウム」として開催することを希望する提案を広く募集し、その主たる開催費を援助します。

●基礎科学の適切なテーマについて、国際的視野で最高レベルの研究の現状を総括する。

●基礎科学研究者の世代間の対話によって、若い世代の研究発展の基盤を構築する。

**募集対象** 2025年度に日本国内で開催を計画する国際学術集会を募集

**援助の規模** 「山田コンファレンス」「山田シンポジウム」のどちらの場合でも援助額は800万円を上限とします。また、採択数はカテゴリーに関わらず、1件程度とします。

**申請者資格** 申請者(大会主催者)の身分、経歴、年齢等は不問。但し、日本の研究機関に所属する研究者であることが必要。

**申請期間** 2022年4月1日(金)～2023年2月28日(火)

申請に関する連絡先 〒544-8666 大阪市生野区巽西1丁目8番1号 公益財団法人 山田科学振興財団 (Yamada Science Foundation)  
TEL. 06-6758-3745 (代表) Email: apply@yamadazaidan.jp  
☞ [https://yamadazaidan.jp/requirements/grant-bosyu\\_kokusai/](https://yamadazaidan.jp/requirements/grant-bosyu_kokusai/)

### 大阪大学大学院工学研究科 教員公募

**募集職名・人数** 教授1名

**所属** 大学院工学研究科 (生物工学専攻生物工学講座)

**専門分野** 生物工学, 特に発酵工学・食品工学の分野

**応募資格** 《必須条件》①博士の学位またはそれと同等の能力あるいは業績を有すること, ②上記専門分野における十分な研究実績があること, ③業務遂行に支障のないレベルの日本語及び英語の能力があること, ④大阪大学生物工学国際交流センターと連携し, 国際交流を推進させること。《望ましい条件》学部学生及び大学院生の指導経験を有すること。

**採用日** 2023年1月1日 (以降できるだけ早い日)

**応募書類** 応募書類は英語または日本語で記述のこと

①履歴書, ②研究業績 (原著論文, 解説・総説, 著書, 特許, 国内外の学会発表), ③主要原著論文の別刷, ④これまでの受賞名とその概要, ⑤これまでの研究, 教育活動の概要, ⑥着任後の研究と教育に対する抱負, ⑦照会可能な方2名の氏名・所属・連絡先, ⑧英語能力に関する資料

**応募締切日** 2022年7月20日 (水)

**書類送付先** メールでの提出が困難な場合, 郵送での送付も可。

(メールの場合) 応募書類を添付の上, 下記アドレスに送付。

E-mail: [muranaka@bio.eng.osaka-u.ac.jp](mailto:muranaka@bio.eng.osaka-u.ac.jp)

※件名を「生物工学専攻 教授応募」とすること

※添付ファイルにはセキュリティ対策を十分に施したうえで送付すること

(郵送の場合) 応募書類を同封の上, 下記の宛先に郵送。

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-1

大阪大学大学院工学研究科生物工学専攻

専攻長 教授 村中俊哉宛

※封筒の表に, 「生物工学専攻 教授応募」と朱書きすること

※書留郵便で送付すること

※応募書類については返却いたしません。

**問合せ先** 大阪大学大学院工学研究科生物工学専攻 専攻長 教授

村中俊哉 TEL. 06-6879-7423

E-mail: [muranaka@bio.eng.osaka-u.ac.jp](mailto:muranaka@bio.eng.osaka-u.ac.jp)

☞ (日本語)

<https://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/topics/offering/10593/>

☞ (英語)

<https://www.eng.osaka-u.ac.jp/en/topics/offering/10615/>

### 東北大学大学院生命科学研究所 微生物遺伝進化分野 助教公募

**募集人員** 助教1名, 常勤 任期8年 (再任不可)

**募集内容** 微生物遺伝進化分野では, 人為起源の環境汚染物質を含む種々の難分解性化合物代謝能を有する環境細菌を主な研究対象として, 微生物学, 分子遺伝学, 分子生物学, タンパク質工学, 細胞生物学, ゲノム科学, 分子生態学などの手法を用いて微生物の環境適応・進化機構を包括的に理解すると共に, 微生物機能の開発と有効利用を目指しています。本公募では, 当該分野スタッフと協力して, このような研究を推進しながら, 好奇心に基づいた研究を主体的に実施できる人, 進行中のプロジェクト研究に参画する場合でも, 当該研究計画を超越して研究ができる人, 論文作成指導を含め教育にも責任をもって取り組むことができる人, 目の前にある現象を正しく理解し説明したいという研究の本質に沿ったマインドを持っている人, 部分ではなく全体を向上させるマインドを持っている人, を助教として募集します。技術的には, 微生物学・分子生物学・遺伝学・生化学・ゲノム科学・バイオインフォマティクス等が関連します。いずれか, あるいはそれらの関連技術に熟練, もしくは経験のある方が望まれますが, 未経験でも何らかの技術を習得しており, 新たな技術習得にも意欲があれば結構です。当該分野学生の教育と研究指導, および研究室運営に貢献して頂きます。また, 着任後直ちに実習科目の「自然科学総合実験」を担当して頂きます。楽しみながら, かつ真剣に研究にコミットできる人の応募をお待ちしております。

**採用予定日** 2022 (令和4) 年10月1日以降, 2023 (令和5) 年4月1日までの適当な時期

**応募資格** 博士の学位を有すること

**応募締切日** 2022 (令和4) 年7月29日 (金) 必着

**書類送付・問合せ先** 提出書類の電子ファイルを1つのPDFにして, E-mailにより下記のアドレスに送付ください。件名は「助教公募\_氏名」をお願いします。

永田裕二教授 E-mail: [aynaga@ige.tohoku.ac.jp](mailto:aynaga@ige.tohoku.ac.jp)

☞ <https://www.lifesci.tohoku.ac.jp/date/offer/detail--id-47298.html>